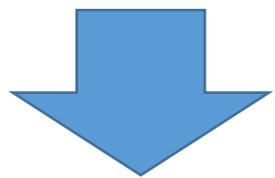


researchmap v.2について

国立情報学研究所
社会共有知研究センター
新井 紀子

researchmapとは？

- 2000年～研究に関する各種調査が急増を受け、大学が独自に研究業績管理システムを開発。
 - 開発・メンテナンス費が大学予算を圧迫
 - 研究業績入力による研究者の多忙感、業績集約のための事務量が急増



共通化

- 全大学・機関・研究者が共通で利用できる研究業績管理システムresearchmapを構築(2010年)
 - 研究者は自らの目的(競争的資金の応募書類・報告書作成)のために使う。
 - 事務方は研究者の業績をダウンロードし、自らの目的(調査・報告書のとりまとめ等)のために使う。
 - 大学は自らの目的(研究者総覧構築・競争的資金獲得のための資料作成等)のために使う。
 - 役所は自らの目的(科学技術政策のための科学等)のために使う。

